

2025 年度 埼玉医科大学医学部の
卒前医学教育に関するアンケート調査結果

2025 年 3 月 31 日
埼玉医科大学 IR センター

埼玉医科大学医学部の卒前医学教育に関するアンケート調査

【概要】

目的・趣旨 本学医学部卒業生の学修成果を明らかにし、その結果を卒前の学部教育の改善に活かすことを目的とする

対象者 埼玉医科大学関連3病院の研修協力施設（28施設）及び3病院研修管理委員会委員

実施日 令和8年3月1日～3月13日

回収方法 IRセンターにてFAXまたはGoogleフォームで回収

回収結果 研修協力施設21施設（回収率87.5%）

3病院研修管理委員会委員22人（大学病院12，総合医療センター10）（回収率40.7%）

【結果の概要】

「臨床医にふさわしい態度を身につけている」は、学外の研修協力施設では、100%が肯定的な意見であったが、3病院では、否定的な意見「あまりそう思わない」が認められた。「積極的に診療に参加している」「知識を応用する力がある」では、研修協力施設では100%が肯定的な意見であったが、3病院では否定的な意見「あまりそう思わない」が認められ、「そう思う」と回答した割合が、それぞれ36.4%と低い。とくに「知識を応用する力がある」では、50%が否定的な意見であった。

優れている点としては、患者さんへの想いやりが深い、素直で謙虚などの人柄の良さ、患者の話を良く聴く、スタッフへの丁寧な対応などコミュニケーション力、国試レベルの知識は十分であり、真面目で一生懸命である、勤務態度も真面目で言われたことは確実にこなす、地域医療への関心が高い、協調性が高い。

改善すべき点としては、基礎知識・診療能力の課題として、基本的知識が不十分で知識を応用する力が弱く、事前準備ができていない、他校と比べて「手を動かす経験」が少なく、診断学、カルテ記載ができない点があげられ、インプット偏重で、臨床現場での「使える知識」への転換が弱く、実習前の準備学習の習慣化が不十分であることが示唆された。主体性・積極性の不足の課題として、受け身、言われたこと以外自ら求めない、向上心・探求心が弱い、疑問点を自発的に調べない、高いレベルに挑戦しないなどがあげられ、真面目さ故の「正解志向」が強く、挑戦や深掘りが抑制されている、自己効力感の低さ、成功体験の不足が示唆された。コミュニケーション・社会人基礎力の不足の課題として、社会人マナーが不十分、共用スペースの使い方が悪い、自らを表現する力が弱い、おとなしく主張が少ない等があげられ、医療人としての社会性教育が不足、対人関係での自信のなさ、経験不足等が示唆された。臨床現場への理解・想像力の不足の課題としては、症例を経験した後の学び（教科書での補強）が弱い、臨床の場で生かせる経験が不足している、離島・へき地医療の実態への想像力が不足している、多職種連携の理解はあるが、実践への落とし込みが弱いなどがあげられ、大学病院中心の視点に偏り、地域医療のリアリティが掴めていない、実体験と知識の接続が弱いなどが示唆された。研究姿勢・学術基盤の弱さの課題としては、研究に興味を持たない、文献検索ができない、結果と考察の区別がつかない、投稿規定を確認せずレポートを作成する、日本語表現が不十分な例がある、専門医取得後も大学で診療・研究を続ける人材が少ないなどがあげられ、研究を「自分ごと」として捉える機会が少ない、学術的文章作成の基礎教育の不足が示唆された。

卒前医学教育に対する期待する点・改善点としては、単なる知識の詰め込みではなく、臨床現場での応用力や問題解決能力を育てること、学生一人ひとりの個性や興味に応じた柔軟な教育環境の整備、医師としての品格や社会人マナーの涵養、そして地域医療や社会貢献への意識醸成が重要であり、教育内容や方法の見直し、学習意欲を引き出す工夫、実践的な経験の提供、そして卒後も見据えた継続的な学びの支援の必要性が示唆されました。

【集計結果】

問1 現在貴院には埼玉医科大学出身の医師が勤務していますか。

研修協力施設では、勤務している12施設、勤務していない2施設、3病院臨床研修管理委員会委員は、勤務している26人、勤務していない1人であった。

問2 過去3年間、貴院では埼玉医科大学出身の初期研修医の研修（地域医療研修を含む）を受け入れていますか。

研修協力施設では、受け入れている12施設、受け入れていない2施設、3病院臨床研修管理委員会委員は、受け入れている26人、受け入れていない1人であった。

問3 埼玉医大出身医師の特徴として、ご回答者様のお考えに最も近い番号に○をつけてください。

(1) 臨床医にふさわしい態度を身につけている

研修協力施設では、そう思う15、ややそう思う5、3病院では、そう思う8、ややそう思う12、あまりそう思わない2と、は3病院の方が厳しい回答であった。

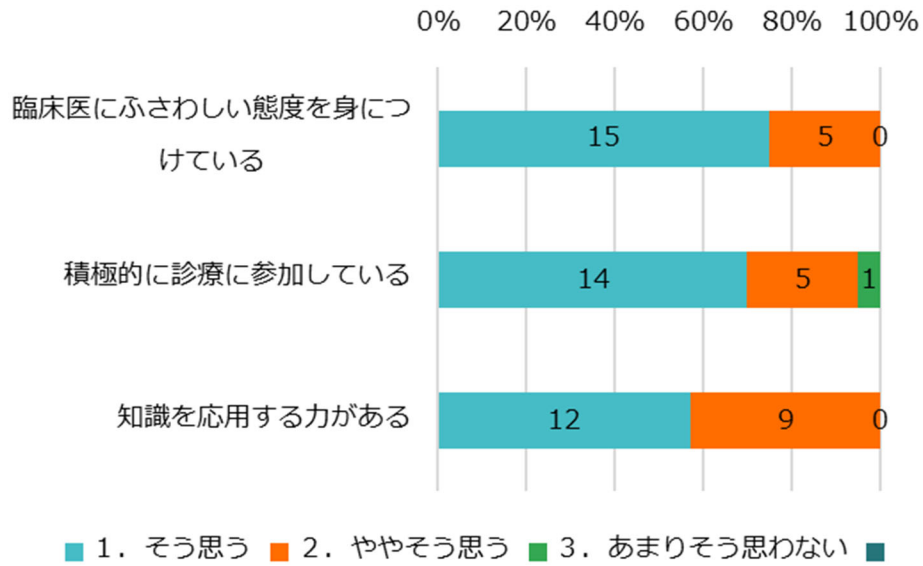
(2) 積極的に診療に参加している

研修協力施設では、そう思う14、ややそう思う5、あまりそう思わない1、3病院では、そう思う8、ややそう思う7、あまりそう思わない7と3病院の方が厳しい回答であった。

(3) 知識を応用する力がある

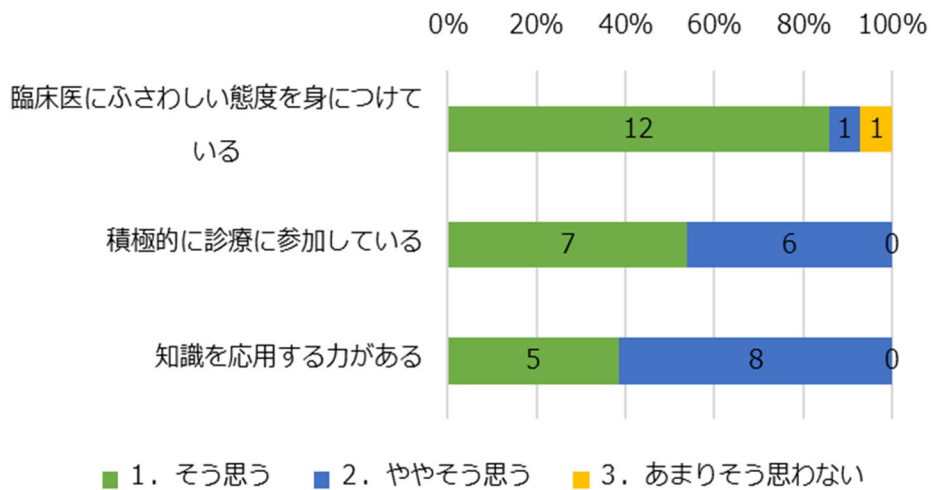
研修協力施設では、そう思う12、ややそう思う9、3病院では、そう思う6、ややそう思う5、あまりそう思わない9、そう思わない2と3病院の方が厳しい回答であった。

研修協力施設における卒業生の評価

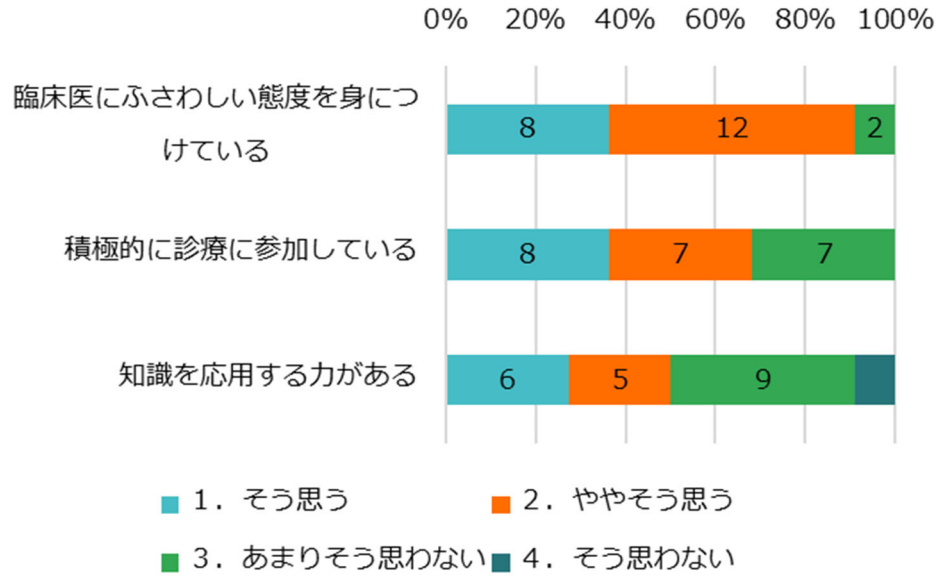


参考 2024 年度調査

研修協力施設における卒業生の評価



3病院における卒業生の評価



参考 2024 年度調査

3病院における卒業生の評価

